

Vol.24
梅の部屋
in asakura

ツツジ

こんにちは。

桜もあっという間に散ってしまい、青葉の綺麗な季節となりましたね。先日降った雨の後は少し寒かったですが、その寒さも過ぎ去ってすっかり春らしい陽気です。

最近では朝倉のあちこちで、綺麗なツツジが咲き始めました。幼い頃は甘い蜜が吸える美味しい花ぐらいいしか見てみませんでした。大人になってみると本当に綺麗な花だったことに気づかされます。それと同時に、保育園の片隅で吸い尽くされた、ツツジがあったことも思い出されます。

朝倉市内にある甘木公園では500株ものツツジが植えられていて、満開の時期は本当に見ごたえがあります。コロナウィルスのせいで、遠出はあまりできませんが、近場で春を楽しんでみてはいかがでしょうか。



味噌作り体験

3月26日に、朝倉グリーンツーリズム協議会の会員である「まるは醤油醸造元 朝倉調味料」さんで「味

ラーパーツアイ美味しいのでオススメです。
うめ

作り体験」を実施しました。

当日は雨が降って足元の悪い中でしたが、10名の方々に参加頂きました。



大豆を潰すところから皆さんにやって頂き、潰した後には麴と塩を入れてしっかりと混ぜて。なかなか体力がいる作業でしたが、それでも参加者同士、混ぜるコツを教えあったり昔は家で味噌を作っていた話などをして、それぞれ楽しそうに体験されていました。



出来上がった味噌にオリジナルのラベルを作って貼り付けたら出来上がり。味噌はだいたい3カ月後に食べられるようになるので、皆さんが作った味噌がどんな味になるのか楽しみですね。

ご参加頂いた方々と今回の体験にご協力頂いたまるは醤油さん、本当にありがとうございました。それでは、今回はここまで。

また次回〜！

体験型教育旅行 受入れ家庭大募集



農村体験・農村民泊の受入れ家庭を募集しています!!

朝倉グリーンツーリズム協議会では、都会の子ども達や住民の方々に「朝倉での暮らしや人との触れ合い」を通して「あさくら」の魅力を伝え、地域の活性化に繋がるよう活動をしています。

現在は国内の小学校、中学校、高校の教育旅行や体験の受け入れを積極的にを行っています。近年では「日本の生活や文化を学びたい」ということで海外の学生さんや個人でいらっしゃる方も増えており、国際交流の場にもなっています。

そんな活動をしている協議会ですが、現在の受入れ家庭軒数では対応しきれない場合もあり、朝倉に来说たいと言ってくれる方々をお断りしているケースも多々あります。

そこで、朝倉グリーンツーリズム協議会では農業体験や農村民泊を受け入れていただける家庭を随時募集しています。

是非、受け入れを通して「あさくら」の魅力と一緒に発信していきませんか？



受け入れに関してよくある質問

Q. 具体的に体験ってどんなことをしたらいいの？

A. 家庭によって様々ですが、例えば以下の体験があります。

- ・料理
- ・野菜の種まき
- ・野菜の植え付け
- ・野菜の収穫
- ・苔玉作り
- ・生き物の観察
- ・味噌づくり
- ・歴史散策
- ・庭の手入れ
- ・しめ縄作り

普段の何気なくしていることが、子どもたちにとってはとても素敵な体験になるんです！



Q. ボランティアなの？

A. 受け入れて頂いた場合は、受入れ家庭に謝礼をお支払いします。

【例】中学生3名を受け入れた場合(一泊二日二食・半日農業体験付)

5,400×3人＝16,200円

※食材や寝具等は受入れ家庭でご準備ください。

Q. 農家じゃないけどいいの？

A. 農家でなくても問題ありません！普段と違う生活を送ることが立派な体験となります。家で農業体験ができない場合は、近隣の受入れ家庭との連携等を協議会で調整させて頂きますので、ご相談ください！

問い合わせ先

農村体験・農村民泊に少しでも興味のお持ちの方は、是非ご連絡ください！

電話..0946・24・6758